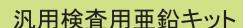
製造販売承認番号 21700AMZ00817000





THIRTH ZIN

検査室で亜鉛の測定を始めませんか?

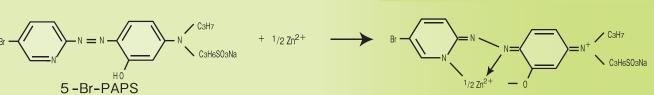
亜鉛(Zn)はDNAポリメラーゼを始めとする100種類以上の酵素に含まれ、タンパク質生合成、ホルモン活性発現など、正常な生命維持に不可欠な微量元素です。発生・成長、組織の修復、骨の維持、生殖・感覚・食欲・免疫機能など生体内の様々な機能が亜鉛に依存されて維持されており、亜鉛欠乏の検出は疾患の治療に結びつく重要な情報の一つとなります。

■ 特長

- 1. 国内初の生化学自動分析装置用試薬です
- 2. 検体の前処理を必要としません
- 3. 原子吸光法との相関が良好です
- 4. 血清、血漿および尿中の亜鉛濃度を測定できます
- 5. Fe、Cuなどの金属の影響を受けません
- 6. 500 µg/dLまで測定できます

▋ 測定原理

検体中の亜鉛 (Zn²⁺)は、キレート剤 2-(5-ブロモ-2-ピリジルアゾ)-5-(N-プロピル-N-スルホプロピルアミノ)フェノールナトリウム(5-Br-PAPS)とキレート化合物を形成し、発色します。この色素を比色して検体中の亜鉛濃度を求めます。





試験成績

(試験成績は日立7180形自動分析装置によるものです)

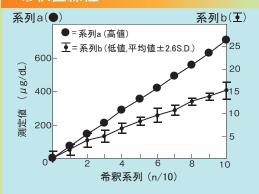
*機種によっては同様の結果が得られない場合があります。詳細は弊社担当者にお問い合わせ下さい。

同時再現性 (測定回数: n=20)

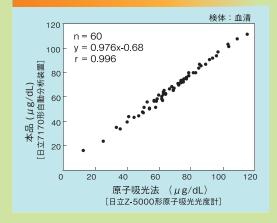
	試料1	試料2	試料3	
Mean	61.3	76.2	115.4	
S.D.	0.4	0.8	0.8	
C.V.(%)	0.65	1.05	0.69	
Range	1.2	3.1	2.7	

 $(\mu g/dL)$

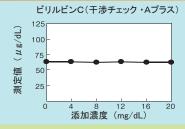
希釈直線性

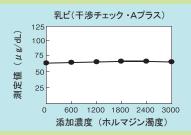


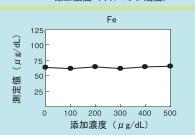
原子吸光法との相関

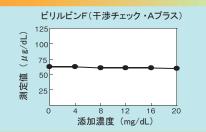


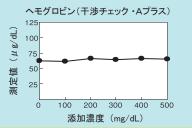
共存物質の影響

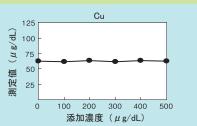




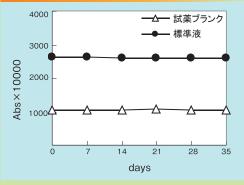








開封後の安定性



操作上および使用上の注意点

- 1. 亜鉛は水道水、空気中のホコリ 等、身近に多量に存在していま すので、測定に当たり汚染には 十分注意して下さい。
- 2. ディスポーザブル採血管のゴム 栓や注射筒のピストン先端部に 使われているゴム、管理血清の ゴム栓には、亜鉛が含まれてい るものがありますので、選択には 注意して下さい。

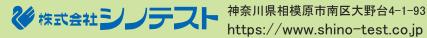
包装単位・貯蔵方法・有効期間

統一商品コード	品名	i	識別記号	規格	貯蔵方法	有効期間
326054268	アキュラスオート Zn	R-I 緩徊	重液	12 mL× 2	2~8℃保存	1年6ヶ月間
326054275	アキュラスオート Zn	R-I 呈色	色液	5.5 mL × 2		
326062942	アキュラスオート Zn	R-I 緩徊	動液 ► HLS	28.6 mL× 2		
320002942	7 7 4 7 7 7 1 2 11	R-Ⅱ 星旬	色液	12.2 mL× 2		
326062478	アキュラスオート Zn	R-I 緩徊	動液 (55)	20 mL× 2		
320002470	7 4 4 7 7 7 1 2 11	R-Ⅱ 呈f	≧色液	9.5 mL× 2		
326078059	アキュラスオート Zn	マキュラスオート Zn R-I 緩衝液 20.0 mL×2	20.0 mL× 2			
320078009	ァイエノヘオート Zn	R-I 呈色	色液 (E)(20)	8.9 mL× 2		

*「R-I 緩衝液」、「R-II 呈色液」は別売です。但し、識別記号 HLS、(55)、(E) (20) はセット規格です。

<別売品>

326052936	Zn 標準液 (200 μg/dL)			
326055722	亜鉛コントロール (100 μg/dL)	10 mL× 1	2~8℃保存	2年間
326081127	亜鉛コントロール(H)			



《問い合わせ先》

株式会社シノテスト カスタマーサポート TEL 0120-66-1141 FAX 042-753-1892

当社ホームページ・製品案内へはこちらをクリッ